

第 2 学年だより「ともに つくり 響き合う学年」



2024年5月21日発行第8号

文京区立第九中学校 第2学年  
本駒込 3-28-9 Tel.03-3821-7178



## 運動会まであと4日

今週の土曜日は、中学校2回目の運動会になります。当日の天気は、くもりのち晴れで、まずまずの予報です。昨日の委員長朝礼で学級委員長からの話であったとおり、「3年生を支え、1年生の手本」として、運動会を中堅としてのポジションでつくり上げていきましょう。

また、各クラスで学級目標が決定し、運動会の目標づくりなども進んでいます。九中の二大行事である運動会をとおして、クラス・学年の絆を深めていきましょう。学年練習では、運動会実行委員を中心に練習を進めています。全体を見ながらクラスや学年を動かしているリーダーたちの声を一人一人が受け止め、次にどのように動かなければいけないかを考えながら行動するようにしていきましょう。

1年生は、君たち2年生の姿に注目しています。かっこいい2年生として振舞えることを、2年生の先生たちは期待しています。

保護者の皆様へ

連日、運動会練習のために体育着の洗濯や健康観察、朝練習の送り出しなど、ありがとうございます。

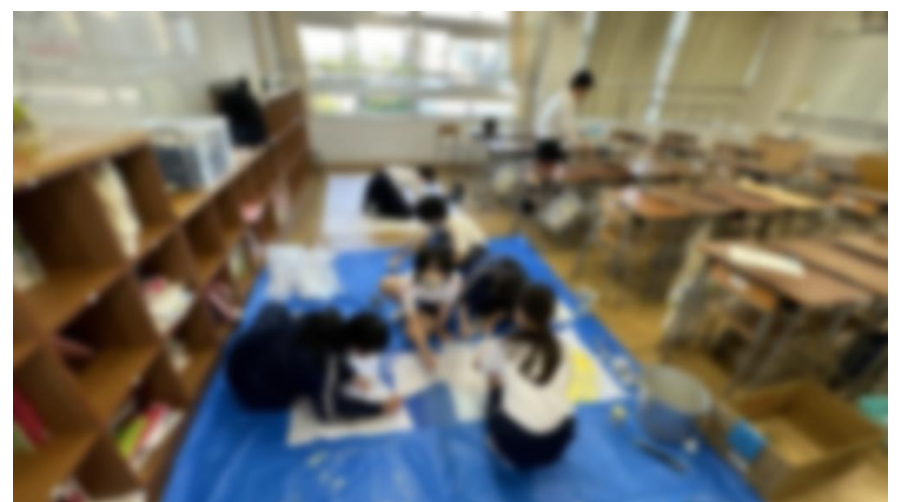
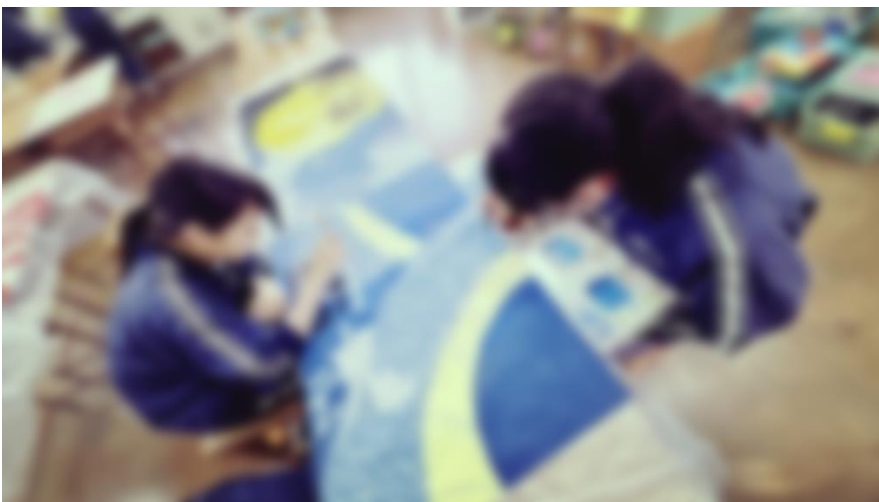
今年度の運動会は給食が出ますので、お弁当の準備はありません。運動会順延の予定やプログラム等につきましては、配布された別紙をご覧ください。引き続き、ご協力、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。







放課後、応援旗の作成も進んでいます。今年度は、2年生がのぼりをデザインし、1年生と共に制作しています。





## 2年生になって②



2年2組

私は2年生になって「先輩になったという自覚をもつこと」と「3年生になる準備をする」という2つのことを頑張りたいです。

1つ目の「先輩になったという自覚をもつこと」とは1年生のお手本となれる2年生になりたいと思ったからです。私が1年生だったとき、2年生と3年生がとても大人っぽく感じられ、私も1年後、2年後にはこうなれるのかなと楽しみでした。しかし、あっという間に2年生になりました。教室移動や授業中の態度など個人で気をつけなければいけないと考え、特に意識していこうと思いました。

2つ目の「3年生になる準備をする」とは2年生の3学期が終わった後に最上級生になる準備をしても遅いので、今のうちから準備をしておきたいという思いからです。2年生が終わると最高学年の3年生になります。3年生になるには無駄な私語を減らしていかなければダメだと思います。仲が良いことは良いことだけれど、今話してもいいのか、悪いのかをまず「認知」して深く考え「判断」し、それを「実行」に移すということを常に頭の中に入れておくことが大切だと思いました。私は、1年生で学んだことを生かしつつ、新しく学んだこともどんどん取り入れられる2年生になりたいです。

2年2組

私は、2年生になって多くのことを経験していきたいなと感じました。1年生の時には、学級委員として様々な行事でいろいろなことに取り組みました。その中でも、一番思い出に残っているのは、学習発表会の合唱コンクールです。合唱コンクールでは、自分のクラスの仲間と協力し合って、金賞を取ることができました。2年生になっても新しいクラスの仲間たちと一緒にすばらしい歌を歌って金賞をもう一度獲得したいです。

2年生では、1年生のときとは違って、防災宿泊体験、職場体験や鎌倉での校外学習など様々な行事がまっています。私は、どの行事も自ら進んで取り組みたいです。2年生になって、再度、前期学級委員をすることになりました。学級委員として、学年、クラスをまとめられるように1年生のときの経験を生かして努めていきたいです。

この1年間、どのように自分たちが変わっていくか、まだわかりませんが自分ができることを考え、行動していきたいです。そして、1年生の時に培ってきた団結力と主体性を生かしてより良い学年を仲間と共につくりあげていきたいです。



2年2組

私は2年生になって、「姿勢を正す」ということを大切にしたいです。姿勢という言葉を知ると、見た目だけのイメージになるかもしれませんが、私の考えている姿勢は何事にも一生懸命で失敗を恐れないということです。運動会やテスト、合唱コンクールでは皆が見ていないところでの努力が必要になってきます。

また、姿勢という漢字を見てみると、「勢いのある姿」とも捉えることができます。私は、勢いのある姿で、自分の目標などに対して、失敗を恐れず

勇気をもって取り組もうと決意し、先日実行しました。

それは、委員会に入ることです。1年生の時に委員会をやって、「忙しいから2年生では委員会に入らない」と決めていました。委員会決め当日、誰も手を挙げない委員会がありました。皆も自分と同じような考えなのだと思います、少し考えてしまいました。でも、自分は2年生のスタートを弱気でいこうとは思っていませんでした。だから、心の姿勢を正し、手を挙げ、勢いのある姿で2年生のスタートに立ちました。

2年2組

私は、2年生になって、1年があっという間だったと感じました。1年生が入学したときの先輩として、私が入学してきたときに今の3年生がしてくれたようにできるかどうか少し不安ですが、先輩になったことを自覚して行動していきたいです。



さらに、頑張りたいことは、限られた時間を大切にして勉強に取り組むことです。そのために、いつなにをどこまで進めるのか決めて集中して勉強し、皆においていられないようにしていきたいです。

私は、いつも校長先生がおっしゃっている「今の気持ちを忘れない」と、「昨日の自分を超越る」ことを日々意識して生活していくことがとても大切だと思います。だから、2年生になり、改めてそこを意識して悔しかったことや頑張ろうと思ったことを忘れないで、次の日の目標や計画を立てて生活していきたいです。また、生活面では、早寝早起きを意識したいです。そのためには、時間を逆算して寝る支度を終わらせて早く寝るようにして健康に生活したいです。

私は2年生になって、勉強を頑張り、健康に生活して、短い中学校生活を楽しみたいです。

2年2組

私は2年生になった。1年生のときと大きく変わったことがある。それは後輩ができたことだ。この前までは先輩方に頼りきりで、それでもやっとだったが、今度は私たちが後輩を引っ張り、先輩方を支える立場となったのだ。同じフロアにいる後輩達が見ている中、どのような行動がふさわしいのか、考えた。

まず、チャイム着席。これは私たちも完璧とは言えないものだが、1年の3学期後半には、みんながチャイム着席を心掛け、気持ちよく授業を始めることができた。これには全員がチャイムと同時に授業を始めなくてはいけない、といった危機感を持ち、行動することが大切だ。

そして、もう一つは、学校行事に取り組む姿勢だ。最初の行事は、運動会だ。全ての種目に『団結力』が求められる。一人一人得意不得意はあるが、それでも仲間と協力し合い、絆を深められる素晴らしさ。そのことを九中生として共に学んでいきたいと思う。

大黒先生がおっしゃっている『かっこつけている先輩ではなく、かっこいい先輩』になれるよう、日々、学校生活をより良いものにしたい。また、部活動にも本気で取り組み、自己研鑽できる人になっていきたい。